

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

政策名	交流・環境	28年度事業・施策評価結果			責任者	企画調整室 環境担当課長	
施策名	良好な港湾環境の形成	成果	コスト				
事務事業名	港湾環境啓発活動の推進	継続	維持	維持	連絡先 連携課	052-654-7819	
目的	対象(誰・何を)	県民・市民及び港湾関係者				事業 期間	平成16年度～継続
	意図(どうい う状態にしたいか)	名古屋港の環境への取組みについて関心を持ってもらうようにします。					
概要	環境学習への協力や各種イベント等の機会を活かし、パンフレット配布等の環境啓発活動を行います。				根拠 法令等		
29年度の実施予定	パンフレット等を活用し、環境デーなごやなどのイベントの参加や、環境学習を行う予定です。				実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
					関連 シート		

2 DO(実施)

29年度に実施した 内容・結果	環境デーなごやなどのイベントやみなと体験ツアーにおいて、積極的に啓発用パンフレットを配布するとともに、小学校への出前授業や生涯学習センターの講座などの環境学習に協力しました。					
コスト	単位	27年度	28年度	29年度	平均	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	186	432	103	240	29年度の事業費は、パンフレットの増刷費であり、パネルとパンフレットを作成した28年度と比べ、事業費が減少しました。
人件費	千円	2,676	2,688	2,757	2,707	
合計	千円	2,862	3,120	2,860	2,947	

3 CHECK(検証)

指標名		27年度	28年度	29年度	中間目標	30	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
パンフレット等の受 取人数(人)	目標	1,100	1,100	1,100		1,100	名古屋港の環境への取組を紹介したパンフレット等を受け取った人数	
	実績	645	1,056	1,240				
(単年度管理型)	事業進捗状況(29年度)			目標値を上回る 目標値をやや下回る	目標値どおり 目標値を下回る			
環境啓発活動実施 回数(回)	目標	3	3	3		3	各種イベント等において実施した環境啓発活動の回数	
	実績	5	5	6				
(単年度管理型)	事業進捗状況(29年度)			目標値を上回る 目標値をやや下回る	目標値どおり 目標値を下回る			
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	各種イベントの参加回数を増やしたことから、パンフレット等の受取人数は目標値を上回りました。							
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明						
必要性	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か?	○ 広く一般に環境負荷の低減を周知するとともに、名古屋港管理組合の環境の取組について理解を得るために必要です。						
	事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	○						
有効性	事務事業は、施策達成に貢献するか?	○						
	期待どおりの成果が得られているか?	○ 名古屋港の環境への取組を広報する場となっています。						
効率性	最小のコストとなっているか?	○ 愛知県や名古屋市が主催するイベントに参加するなど、必要最小限の費用負担で運営しています。						

4 ACTION(取組)

施策評価結果	30年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
継続	維持	維持	環境啓発活動は、効果的な手法の検討を行いながら、継続的に取り組む必要があるため。
課題		30年度以降の取組	
名古屋港の環境の取組について、更に多くの県民・市民に関心を持って頂くように広報に努め、環境イベントなどの集客方法を工夫していく必要があります。		引き続き、環境イベントや出前講座等を通じ、より多くの方々になご屋港の環境への取組を知っていただくよう努めていきます。	